



市保連 だより

2010
(3月)

[第394号]

平成22年3月1日発行
社団法人 熊本市保育園連盟
広報委員会
発行責任者 重岡 啓一
〒860-0806 熊本市花畑町3-1
熊本市花畑別館3F
TEL (096) 322-0096
委員長 清永 ヤヨヒ
委員 鬼塚 静波
委員 建川 美徳
委員 村川 惠逸
委員 村上 裕季子
委員 平川 けい子
委員 伊形 福栄
委員 石角 奈二郎



理事会

「ようこそ 青年部へ！」

熊本市保育園連盟 青年部長 吉原 千代作

この度は本紙上への投稿の機会を与えられ、不肖私の青年部奮闘記を述べさせていただきます。大学卒業後約5年間勤めた某百貨店を退職し、平成12年、保育園へ入職。と同時に熊本市保育園連盟青年部という得体の知れない組織に入らせていただき、早10年の月日が過ぎようとしています。最初はわけがわからないまま、あっという間の10年間でしたが、果たして自分自身少しは成長をしたのだろうかと今、後悔を交えて反省しきりです。体重は10年間で約15キロ増、社交性は大幅増?といった風。

青年部員としての初仕事は、くまもと国体終了後、会場で使用されたプランターの花々を冷房の付いていないトラックで市内各園にお配りした事です。猛烈に汗をかいた後のビールの味が格別においしかったのを覚えています。キャンプ研修をはじめとした各種研修会の企画や運営、その後調査広報委員長を拝任した折には、時代の波に乗ってホームページを立ち上げる準備、そして全国各地への研修会へも積極的に参加をさせていただき、素晴らしい保育に取り組んでいる園の視察は、とても参考になるものでした。蛇足ながら各地の郷土料理を夜な夜な満喫したことは言うまでもありません。当連盟青年部10周年の佳節には全国からお客様をお迎えし、盛大な式典を開催することができました。

入部当初から諸先輩からは常々『失敗したっちゃ良かけん思いつきりやんなっせ、そっでこそ青年部たい』との御指導をいただき、青年部らしさとは何かを常に思索しながら、挑戦することを忘れず青年保育者としての資質を仲間達とともに少しずつ向上させることができたので

はないかと思えます。

翻って現今、保育制度改革の嵐が待ったなしで押し寄せて来ていますが、現状把握が深まるにつれて、このまま進んで行ったら大変だと危機感を持つようになりました。保育に携わる我々にとって後年振り返って見た時、まさに歴史的な逆境の数年であったと言えるかもしれません。時の為政者に対する不安や期待は尽きませんが、いかに厳しい状況下におかれようとも、時代と制度に応じた保育を実践していくしかない。子どものためによりよい保育を創造していく為に、保育者自身が常に向上心を持ち、子どもと一緒に保育を楽しもうとする姿勢が大事であるということを青年部活動を通して学びました。『苦境をチャンスに変える！苦勞してこそ素晴らしいものが生まれる！』とはよく言われることですが、園創設の産みの苦しみをあまり知らない私達青年保育者が保育園をただ単に存続させていくのではなく、正に自分達自身が新しい保育園を建設していくとの思いで、今この時を成長するチャンスと捉えていくべきだと思います。



『子どもにとって保育者自身こそが最大の保育環境である』との保育理念を持ち続け、制度に揺るがない保育の実践及び青年部独自の事業の展開を行って参る決意です。

最後に、今後とも青年部に対する変わらぬご支援と温かいご指導を賜りますようお願い申し上げます。



保育士会

夢の保育士になって

つばみ保育園 保育士 小玉 紗織

保育の仕事に携わってあっという間に2年目が終わろうとしています。小さい頃から保育士になることが夢だったので、保育士として子ども達の成長を間近で感じることができ、毎日とても充実しています。

1年目は、右も左も分からず仕事の流れを把握することに必死で、子ども達の気持ちをなかなか受け止めることが出来なかったように思います。しかし子ども達の笑顔に触れ、先輩保育士の温かいアドバイスを頂きながら、少しずつできることも増えてきました。

2年続けて1歳児を担当していますが、1年目で学んだことを生かし、子ども達と共に過ごしていく中で、1年目



では見逃してしまっていた子ども達の心のサインにも少しずつ気付けるようになり、2年目では毎日の保育が、「不安」から「楽しい」に変わってきました。この時期の子ども達は発達が目覚ましく、私自身子どもたちにたくさんのことを教えてもらっているような気がします。

保育士という仕事は責任も大きく、体が資本で大変な仕事ですが、とてもやりがいのある仕事だとしみじみ実感しています。これからも子ども達一人ひとりと関わりながら、共に成長していけるよう頑張っていきたいと思います。そして、私が理想にしている優しく笑顔のたえない保育者に1歩ずつ近付いていきたいと思いま



調理師会

成長を願って

愛光幼稚園 栄養士 森 崎 瞳

「先生、列車しにきたよ！」おやつが終わると、年長児のお当番が2人、給食室にやって来ます。今日の給食にどんな食材が入っていたか「えいようれっしゃ」のボードに赤・緑・黄の三色食品群を貼り付けていきます。4月は何色に分けたらいいか悩んでいた食材も、今ではすぐに気付き、ゲームのように楽しんでしてくれています。

年長児になると、何でも食べられるようになり、アレルギー除去食の子も症状が軽くなったり、良くなったりと食の問題も少なくなってくるようです。

この時期に給食室まで響いてくる「思い出のアルバム」この歌を耳にすると「〇〇くんは野菜が嫌いだった。〇〇ちゃんはカミカミが苦手だった」と、給



食を食べて欲しいと、保育士と連携して調理法、切り方、スプーンの大きさなど工夫したり、保護者との会話の中でヒントを得たりしていた当時は思い返し、胸がいっぱいになります。

今月「リクエストメニュー」といって、年長児が給食で好きな献立を取り入れて、自分のリクエストした給食を楽しみに待っています。保護者の中には子どもがリクエストした献立を作りたいと聞きに来られる事もあります。本当に嬉しいことです。

保育園での楽しかった思い出を胸に、これからも健やかに成長してくれればと願っています。来年も再来年の3月も“胸いっぱい”を年長児から頂けるよう、毎日の給食、アレルギー食、離乳食作りを、しっかり愛情込めて取り組みたいと思います。



園長会

永遠の課題

きよめ保育園 園長 沖田 秀子

去年、「心とは何か」というテーマで臨床心理士の濱田朋久先生の講演をお聞きする機会がありました。心には次の3つのパターンがあります。①心の広い人(許す事が出来る人)。②心の深い人(深さは悲しみを示し、愛情深く、慈悲深い人)。③心の高い人(高さは、志・夢・希望を示し、常に目標を持って自分を高めていける人)。私はどうかな?と考えたとき、どれも中途半端だなあと感じました。世の中の出来事は全てが偶然ではなく、必然であり、起こるべくして起こると聞いたことがあります。困難な出来事に会った時、自分が試されているのでしょうか。また、念ずれば花開くとも言いますが、本当にその通りだと感じます。志を高く持って常に努力し、謙虚な気持ちで生きていけたなら、どんなにか素晴らしいでしょう。私もすでに人生の折り返し地点を過ぎ、改めて生きるテーマ、使命を考えるようになりました。日々の雑務に追

われ余裕のない自分に腹立たしさを感じながら反省の毎日ですが、志だけは高く持ち続けたいと思っています。



また、ジュディ・オライオン先生は、人間にはバランスが大切で、本業の仕事だけでなく、趣味を持ったほうが良いと言われます。それは仕事とは別の人間関係の中に身を置くことで新しい発見が出来るからです。

私はこれからも人生のテーマ『何のために生きるのか』を自問自答しながら、少しでも社会に貢献していけるような人生を送りたいと思います。

3月の予定

会合	日	時間	会場
保育士役員会	16(火)	14:00 ~17:00	熊本市国際交流会館 3F 研修室3
理事会	4(木)	14:00 ~17:00	熊本市国際交流会館 3F 国際会議室
保育推進連盟総会		13:30~14:10	
3月園長会	18(木)	14:20~15:00	熊本交通センターホテル 6F 菊の間
3月通常総会		15:10~17:00	

輝く未来へ

年長児155名に聞きました。

- 保育園で一番たのしかったことは
- ①お泊り保育
 - ②園庭で遊んだこと
 - ③動物園遠足に行ったこと
 - ④運動会
 - ⑤プール
 - ・茶道 ・芋ほり
 - ・園長先生とのジャンケンゲーム
 - ・泥んこ遊び など

- 大きくなったら何になりたい。
- ①サッカー選手
 - ②ケーキ屋さん
 - ③お花屋・おもちゃ屋
 - ④けいさつかん
 - ⑤シンケンジャー
 - ・昆虫博士・保育士
 - ・マッサージ屋さん
 - ・建築家 など

- 好きなおやつは
- ①手づくりケーキ
 - ②クッキー
 - ③バナナのきなこあえ
 - ④くだもの
 - ⑤白玉団子
 - ・かりかりいりこ
 - ・お好み焼き など

- 給食で大好きなメニュー・好きになったものは
- ①カレーライス
 - ②魚料理
 - ③ハンバーグ
 - ④スープ・汁物
 - ⑤レバー
 - ・だご汁・オランダ揚げ
 - ・ふわふわ揚げ・から揚げ など

- 小学校で心配なことは
- ①ない（多数）
 - ②お友達ができるかな
 - ③勉強
 - ④早起きできるかな
 - ⑤怒られないかな
 - ・不審者に連れていかれないか
 - ・プールが深い など

- 保育園で楽しかった遊びの思い出は
- ①ブロックあそび
 - ②すなあそび
 - ③ままごと
 - ④ぶらんこ
 - ⑤折り紙をしたこと
 - ・おにごっこ など

- 小学校で楽しみにしていることは
- ①勉強
 - ②給食
 - ③ランドセルをからって行くこと
 - ④広い校庭で遊ぶこと
 - ⑤プール
 - ・友達と遊ぶこと など



それぞれの園でたくさんの思い出とともに卒業していく子どもたちへ、幸多かれと祈ります。

